

平成31年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2
【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
47	福島県立喜多方桐桜高等学校	全日制

I期選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒	選 抜 資 料				備 考
			志願理由書	調 査 書	面 接	そ の 他	
		<p>(各科共通)</p> <p>本校は、工業・商業の伝統を引き継ぎながら、新しい時代を担うスペシャリストの育成を目指し、主体的に進路実現ができる人材を育成することを目標としており、次のような生徒を求める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学業成績が優秀で、入学後も学習や各種資格取得に意欲的に取り組むことができる者。 ・部活動や生徒会活動に顕著な実績があり、入学後、学習との両立を図りながら、部活動を3年間継続する意志がある者。 <p>さらに各学科においては、次のような生徒を求める。</p>	<p>(各科共通)</p> <p>本校の当該学科への志願の動機及び高校生活で学びたいこと、高校卒業後の進路等について本人が記入する。</p>	<p>(各科共通)</p> <p>「各教科の学習の記録」は、135点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。</p>	<p>(各科共通)</p> <p>個人面接を実施する。</p> <p>面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容(国語、数学、英語)を含む。</p> <p>面接については、点数化する。</p>	<p>(各科共通)</p> <p>作文を実施する。</p> <p>あるテーマについて、600字程度で自分の感想や思いを述べる作文とする。</p> <p>作文については、点数化する。</p>	
工業科 機械科	45%程度	<p>①機械に関して興味・関心があり、その仕組みや操作の知識・技術を身に付けたい者。</p> <p>②機械の構造や働きを学んだり、金属加工などについて積極的に取り組む者。</p> <p>③卒業後、機械系の仕事に従事したい者、あるいは進学し、機械に関する学習をしたい者。</p>					

平成31年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
47	福島県立喜多方桐桜高等学校	全日制

工業科 電気・電子科	45%程度	①電気の分野に興味・関心があり、電気・電子の専門の知識・技術を身に付けたい者。 ②電気の発電・送電や電子回路について学んだり、電子機器組立てなどについて積極的に取り組む者。 ③卒業後、電気・電子に関わる仕事に従事したい者、あるいは進学し、電気・電子の専門や工業技術全般に関する学習をしたい者。				
工業科 建設科	45%程度	①建設の分野に興味・関心があり、建設に関する基礎的・基本的な知識・技術を身に付けたい者。 ②身の回りにある構造物のつくり方や管理の仕方に関心を持ち、建設科の専門科目に積極的に取り組む者。 ③卒業後、建設技術を生かすことができる企業や公務員の仕事に従事したい者、あるいは進学し、建設技術に関する専門科目を深く学習したい者。				
商業科 経営マネジメント科	45%程度	①ビジネスに興味・関心があり、商業に関する幅広い知識・技術を身に付けたい者。 ②情報の活用やビジネスにおけるコミュニケーションについて学んだり、ビジネスに関する課題解決などに積極的に取り組む者。 ③卒業後、企業に就職し様々なビジネスシーンで活躍したい者、あるいは進学し、商業に関する専門科目を深く学習したい者。				

平成31年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
47	福島県立喜多方桐桜高等学校	全日制

II 期選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 檢 查	調 査 書	面 接		
工業科 機械科	(40)	5教科とする。 傾斜配点は実施しない。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。	集団面接を実施する。 面接については、段階評価する。	同等とする。	
工業科 電気・電子科	(40)					
工業科 建設科	(40)					
商業科 経営マネジメント科	(40)					

III 期選抜

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
工業科 機械科 電気・電子科 建設科 商業科 経営マネジメント科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、数学、英語）を含む。 面接については、点数化する。	作文を実施する。 あるテーマについて、600字程度で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については、点数化する。	